

2023年6月21日

フジテック株式会社の株主様へ

株式会社ウチヤマ・インターナショナル

代表取締役 内山 高一

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

大変ご多忙中にもかかわらず、フジテック株式会社（以下「フジテック」といいます。）の定時株主総会に関する弊社株主提案のご検討を頂き、また、対話の機会を賜りまして、誠にありがとうございました。当社提案につきましては、多くの皆様からの応援があったにも関わらず、可決に至らなかったことは残念ですが、ご支持頂きました皆様方につきましては、厚く御礼申し上げます。

弊社及びその関係者は、フジテックの約10%の株式を保有する長期株主として、これまで、フジテックの従業員、そして多くのステークホルダーと共に、75年間、フジテックの成長を見守ってまいりました。弊社は、フジテックが「アジアNo.1のエレベーター・エスカレーターカンパニー」となるために、持続的な業績向上に全力で貢献したいという強い思いがあります。

社会のインフラストラクチャーとして、30年を超える長期的なビジョンと計画をもとに、人々の安心・安全な移動手段に対する重要な責任を負うエレベーター・エスカレーターを開発・製造・保守するフジテックが、数年で利益獲得を目指す特定の株主からの強い影響を受けた取締役会によって監督、運営されている状況につきましては、株主提案にご賛同頂きました株主様、従業員の方々、お客様の方々も懸念をお示しであったように、継続性・安定性が必須となるエレベーターの製造・保守というビジネスとの不協和音が発生することが強く懸念されます。また、日本企業として長期持続的な成長と企業価値創造の可能性に満ちたフジテックを安易に売却するような行動は、フジテックを取り巻くステークホルダー全体の価値、ひいては株主共同の利益の毀損になることを強く喚起していきたいと考えております。

フジテックの創業の意思を汲む株式約10%を安定的に保有する大株主として、今後もフジテックの正常化に向け、責任を果たしてまいる所存です。今後とも、何卒宜しくお願い申し上げます。

敬具